

# 福島南ロータリークラブ

基本方針:ロータリーに輝きを

事務局/〒960-8151 福島市太平寺字通吹 6-2 ザ・36・メイファイブ 1F2号室  
tel. 024-546-3793 fax. 024-545-7878  
例会場/サンパレス福島 〒960-8101 福島市上町 4-30  
tel. 024-523-3811(代) fax. 024-523-0375  
HP アドレス <http://www.inaka.ne.jp/f-southrotary/index.html>



- 会長：高橋勇雄 ■幹事：吉田和義
- 会報委員長：伊藤弘子 ■副委員長：笠 雅樹
- 委員：丹治洋子 赤間浩一 菅野清敬 菊地和宏 三瓶弘樹

## 第14回例会

平成26年10月8日(水) サンパレス福島

■会員/72名 ■出席/53名 ■出席率/73.61% ■メイクアップ/19名 ■修正/72名 ■修正率/100%

### 本日のプログラム

- 12:30 開会点鐘  
ロータリーソング(我らの生業)  
ロータリーの行動規範  
会長挨拶  
職業奉仕セミナー報告  
金バッチ贈呈  
各委員会報告  
スマイリングボックス  
ロータリー財団  
米山奨学会  
幹事報告  
食事  
会員スピーチ
- 13:30 閉会点鐘

### 本日のソング 『我らの生業』

我らの生業 さまざまなれど  
集いて囀る心は一つ  
求むるところは 平和親睦  
力むるところは向上奉仕  
おおロータリアン  
我等の集い



### ◆会長あいさつ◆



#### 高橋 勇雄 会長

皆さん今日は、明るい話題が2つありました。1つは、ノーベル物理学賞に3人が選ばれ、もう1つは、気象衛星ひまわり8号の打ち上げ成功の快挙に元気を頂きました。先週は御嶽山の噴火、今週は台風による被害と10月に入り不安定な環境が続いておりますが、私たち福島も多岐に渡る防災対策を求められており、各社とも新たな対応に追われている事と思います。

今日はタイミング良く、職業奉仕会員スピーチとして、吉田仁一会員より「今求められる防災とは」についてたっぷりとお話を頂く事になっております。私達ロータリー会員には、それぞれの職業のスペシャリストが集まった集団で、職業分類・会員選考の異議もそこにあると思っております。今後もあらゆる機会、タイミング良く、専門分野からのスピーチを企画致しますので、会員の皆様その時は快くお引き受け下さいます様、宜しくお願い致します。

さて先週土曜日に、ビューホテルにて「職業奉仕セミナー」が開催され、一條浩孝職業奉仕委員長、会長・幹事の三名で出席して参りました。一條委員長より報告がございますので宜しくお願い致します。一昨日6日の月曜日に、福島市消防本部にて、火災予防週間に合わせ、協賛金の贈呈を行って来ました。この協賛金につきましては、当クラブより福島市幼小年女性防火委員会が幼少年の防火意識の高揚を図るために行う各種事業に対し助成する目的として、平成15年度から行われており、今回が12回目となります。その一環として、火災予防ポスターコンクールでは658件の応募があり、その中から優秀作品を11月8日からMAX4階「アオウゼ」で展示され、福島南ロータリー賞等が展示されます。是非御覧ください。また11月7日には、福島駅前通りにて市内幼稚園児と南ロータリー会員による防火パレードが開催されますので、多くの参加をお願い致します。これで、会長挨拶と致します。有難うございました。

### ◆職業奉仕セミナー報告◆

#### 職業奉仕委員会

#### 一條 浩孝 委員長



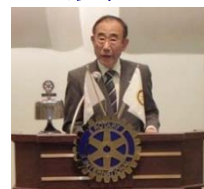
10月4日に福島ビューホテル「安達太良」にて2014-2015年度国際ロータリー第2530地区第1回職業奉仕委員会セミナーが開催されました。講演演題は「私の考える職業奉仕」で、①「ロータリーの目的」の実践、即ち職業にかかわる総ての場面で「奉仕の理念を実践し、生かしていく」こと。②ロータリーの親睦による絶えざる自己研鑽が職業に及ぼす力を無視してはならない。③R Iが考える、単なるロータリークラブの活動の枠組み以上のもの。④ロータリーの目的」第2項を土台としているというのは誤りと考える。「ロータリーの目的」全体こそ、の4つでした。

私が特に強調したい事として、「ロータリーの目的」の実践、即ち自分が持っている能力(心・技・体)を絶えず練磨し、他者を生かすために出来る限りの貢献をすることこそが人間の生き方として唯一で最高のものだというロータリーの根本的な考え方(奉仕の理念)を職業に関わる全ての場面で実践し、生かしていくことである。それは「愛」の実践に他ならない。そして、絶えざる自己研鑽はロータリーの親睦によって動機づけられるということです。ロータリーによって巧妙に仕組まれた構造として、以下の5つが挙げられます。①一業種一会員制(多様性・異質性)②定例会会への規則的出席(交流の機会)③毎年交代制(得手・不得手の不問)④会費同額(平等性の担保)⑤機能分担性(非上下関係)

その他として、①翻訳の問題もあり職業奉仕の捉え方にR Iと日本との間に違いが生まれているのが現状。②他者を生かす考え方と行動の実践から、ロータリーは、愛を実践する集まりである。③ロータリーは希望である。以上で報告を終わります。

### ◆会員スピーチ◆

#### 吉田 仁一 会員



#### 「今求められる防災とは」

会員スピーチと致しまして、「今求められる防災とは」という事でお話をさせていただきます。災害と防災との関係として、災害は①自然対自然②自然対社会③社会対社会の関係に別けられます。自然災害というのは①地殻に関するもの(地震や火山・津波)②大気にかかわるもの(台風・豪雨・大雪・干ばつ)というものです。人為災害というものは①人工物の携帯による分類(産業・交通・製造業・建設業・農林水産・自動車・鉄道・船舶・航空機等の災害)②発生する災害事象の形態による分類(個別災害:火災・爆発・衝突・墜落・中毒・障害 拡散的災害:地震・医薬品・環境)というものです。

このような災害が起こりうる中、世の中がどのくらい危険なのかというと、平成25年度の統計に於いて、

火災による死者は1,625人、交通事故による死者が4,373人となり日本の全人口から発生する確立を割り出すと火災による死者の確率は $1.28 \times 10^{-5}$ 、交通事故による死者の確率は $3.4 \times 10^{-5}$ となります。比較例としてジャンボ宝くじ5億円が当たる確率は60本/6億枚= $1 \times 10^{-7}$ となり、ジャンボ宝くじが当たる確率よりも災害により死亡する確率のほうが高いと言えます。

平成25年における火災の状況は前年と比較すると、総出荷件数が増価する一方で、火災による死者数は減少しています。出火原因の第1位は「放火」、第2位は「たばこ」です。

近年の予防行政に関する動向は①国土強靱化②インフラ整備③災害弱者対策④住宅火災対策⑤大規模建築物といったところで行われています。

私の職業観として、一生に一度はやってみたい仕事は沢山ありますが、その仕事にどんな意味があり誰のため、何のため、ということを重要視していきたいと考えています。最後に後藤新平の言葉でスピートを締めさせていただきます。「金を残すは下、事業を残すは中、人を残すは上」ご静聴有難うございました。

### 【第5回理事会報告】

①国際奉仕委員会より台湾旅行について日程に関して、2月4日~8日の日程とすることを全回一致で承認されました。日程の内容については、再度検討することとなりました。

②第17回「大声杯」リトルリーグ野球大会予算は、当初の予算が12万円であったが、19万円の費用が見込まれるため、不足分の追加の支出をお願いしたいとの提案があり全会一致で承認されました。

今月・来月のプログラム	
10月15日(水)	ゲストスピーチ (出光興産 大濱英郎氏)
10月20日(月)	姉妹クラブ結成3周年記念合同式典 (ホテル ニューオータニ)
10月22日(水)	休会
10月29日(水)	ゲストスピーチ(東京麹町RC秋山宗和会長)、猪苗代水湖浄化活動報告、姉妹クラブ3周年報告、IAC例会
11月5日(水)	誕生祝い、ロータリーの友読みどころ、ロータリー財団月間スピーチ
11月12日(水)	ガバナー公式訪問(クラブ協議会)、ガバナー補佐同行
11月19日(水)	地区戦略委員会セミナー報告、ゲストスピーチ(東京麹町RC辻嶋彰氏)
11月26日(水)	職場訪問(風の谷)

### ※ 地区情報

- 10/18 猪苗代湖水浄化活動
- 11/7 防火パレード(10:30から)
- 11/9 第17回「大声杯」リトルリーグ野球大会
- 11/16 地区戦略計画委員会セミナー(郡山)
- 11/19 IAC例会16:45(成蹊高校)
- 11/23 福島21RC合同コンペ、ゴルフ部会納会